

若年層の旅行活性化と現代アートの島「直島」

副教材：若年層の旅行の実態

本資料は、主に財団法人日本交通公社『旅行者動向 2010』より、若年層（主に 20 代未婚男女）に関連する情報、特に国内旅行に焦点を当てて抜粋した。ただし、データによって既婚者あるいは 20 代以外が含まれる場合がある。時系列データを『旅行者動向 2007』、『旅行者動向 別冊』から抜粋。特に出典の記載ない情報は『旅行者動向 2010』による。

1. 若年層による観光レクリエーション旅行の実態

1.1 若年層の旅行者数（出典：『2007』 PP.102-105）

若年層における「過去 1 年間に国内宿泊旅行をした人の割合」は減少傾向にある。ただし、市場全体も同様の傾向にあり、若年層だけが減少しているわけではない。一方、「旅行実施者」に限れば「平均旅行回数」が以前よりも多くなっている。また「国内日帰り旅行」も 01 年から 06 年まで増加傾向にある。若年層の中でも「学生」は「旅行実施率」が高い層である（04-06 年で 68.7%が実施、20 代全体は 59.1%）。

1.2 同行者と同行人数

「20-24 歳」では「友人・知人」の割合が大きい（下表）。時系列では「20 代全体」では「友人・知人」は減少傾向である（『別冊』 P.47）。ただし、「20 代学生」の「友人・知人」は増加傾向にある（『2007』 P.107）。

「20-24 歳」の「ひとり旅」は少ない。時系列でも「20 代学生」の「ひとり旅」は減少傾向にある（『2007』 P.107）。同行人数には男女による明確な違いがある。男性はグループでの旅行、女性は 2 人旅を好む傾向がある。時系列では「20 代学生」は「4 人以上」のグループ旅行が増加傾向にある（『2007』 P.107）。

表 1-1: 20-24 歳の上位 3 位 (07-09 年)

全体	友人・知人	48.3	カップル	22.1	家族	21.0
男性	友人・知人	51.9	カップル	17.7	家族	17.7
女性	友人・知人	45.8	カップル	25.2	家族	23.3

出典：『2010』19 ページ

表 1-2: 未婚男女による友人旅行(※)上位 (07-09 年)

男性	6 人以上	35.5	2 人	31.1
女性	2 人	42.8	6 人以上	21.3

※20 代以外も含まれる可能性あり

出典：『2010』23 ページ

1.3 出発時期（出発日と出発月）

「未婚男女による友人旅行」の場合、出発時期は「土日祝」や「平日」が多く、あまり長期休暇が旅行のきっかけにはならないようだ。ただし、学生に限れば、その傾向は異なるかもしれない。出発月は「未婚男女による友人旅行」の場合、2月、3月、8月、9月が多い。特に2月と3月は他セグメントより高い割合である。

表 1-3:未婚男女による友人旅行(※)上位(07-09年)

男性	土日祝	39.4	平日	32.3	夏休み	16.3
女性	土日祝	39.6	平日	39.4	夏休み	9.8

※20代以外も含まれる可能性あり

出典:『2010』25 ページ

1.4 旅行先と旅行タイプ

「未婚男性」では長野、北海道、静岡が、「未婚女性」では東京、北海道、大阪が上位の旅行先である。全セグメントでも長野（8.5%）、静岡（7.2%）、北海道（6.1%）が旅行先上位に挙がる。

表 1-4:未婚男女による友人旅行(※)上位(07-09年)

男性	長野	12.4	北海道	8.4	静岡	6.8
女性	東京	10.4	北海道	10.1	大阪	8.3

※20代以外も含まれる可能性あり

出典:『2010』29 ページ

「未婚男女による友人旅行」における旅行タイプの上位をまとめたのが下表である。下表にはないが、「未婚女性」の場合、「祭り・イベント」が全体より5ポイント以上高い(10.1%)。「20代学生」の2大旅行タイプは「周遊観光」と「スポーツ」であり、時系列でいずれも増加傾向にある（『2007』P.108）。

表 1-5:未婚男女による友人旅行(※)上位(07-09年)

男性	スポーツ	25.5	わいわい	15.9	周遊観光	13.5
女性	わいわい	16.5	スポーツ	13.8	テーマパーク	13.8

※20代以外も含まれる可能性あり

出典:『2010』31 ページ

1.5 宿泊施設と宿泊数

「未婚男女の友人旅行」の場合、男性の4割、女性の5割が「ホテル」利用している。男性は「民宿」等にも宿泊する（3位、15.5%）。未婚男性の「民宿」への宿泊、未婚女性の「ホテル」への宿泊は他セグメントより5ポイント以上高い。

宿泊数では、「未婚男女の友人旅行」の場合、男性の55.4%、女性の59.8%が「1泊」である。これは他セグメントと同程度である。ただし「20代学生」は相対的に「1泊」の割合が低く「2泊」以上が高い。「7泊以上」の長期宿泊も5%以上ある（『2007』P.109）。

1.6 目的地までの交通手段

「未婚男女の友人旅行」における目的地までの交通手段の上位をまとめたのが下表である。下表にはないものの、男性は「レンタカー」が他セグメントよりも5ポイント以上高く（9.6%）、1位の「自家用車」と合わせて、車による移動が多い。女性は「列車」や「バス」の割合が全体よりも5ポイント以上高い。ただし、若年層、特に男性においては、自家用車の利用が近年減少しつつあることも指摘されている。

表 1-6: 未婚男女による友人旅行(※)上位(07-09年)

男性	自家用車	43.4	列車	22.7	飛行機	12.4
女性	列車	38.6	自家用車	23.4	バス・貸切バス	16.0

※20代以外も含まれる可能性あり

出典:『2010』37ページ

1.7 旅行費用とパッケージツアーの利用

「未婚男女の友人旅行」の場合、男性の「1~2万」、女性の「4~5万」は他セグメントより5ポイント以上高い。女性の方が男性よりも費用は高い傾向にある。「20代学生」では「1万未満」と「1万台」が減少傾向、「2万台」が増加傾向にある（『2007』P.110）。「未婚男女の友人旅行」の場合、男性の8割はパッケージツアーを利用していない。女性は他セグメントよりも「フリープラン」を利用することが多く（27.8%）、「旅行会社を利用」して申し込む場合が多い（44.9%）。

表 1-7: 未婚男女による友人旅行(※)上位(07-09年)

男性	1-2万	30.7	2-3万	19.9	3-4万	12.7
女性	1-2万	24.5	2-3万	21.3	3-4万	15.2

※20代以外も含まれる可能性あり

出典:『2010』39ページ

1.8 特定の旅行スタイル

「エコツアー」、「グリーンツーリズム」、「産業遺産ツアー」、「国内世界遺産」等の旅行スタイルに対して、20代は他世代よりも認知が低いものの、参加意向は高い傾向にある。同様に、「パワースポット」、「隠れ家滞在」、「環境にやさしい旅行」、「アニメ・マンガに関連する旅行」などの旅行スタイルも20代は他世代より参加意向が高い。

2. 旅行先別にみる旅行市場の実態

日本国内における主要な旅行先に挙げられる都道府県について、その実態をまとめたのが下表である。なお、データは全世代のものである。「平均宿泊数」で2泊を超えるのは北海道と沖縄だけである。特に沖縄は「平均旅行費用」が9万円を超え、相対的に非常に高い。

表1-8 主要各都道府県別の実態 ※データは全世代

旅行先	旅行者居住地シェアの特徴	旅行タイプ	平均宿泊数	平均旅行費用
北海道	道内から半数、関東から25%	周遊観光、温泉	2.01	¥56,300
東京	全国各地から	都市観光、テーマパーク、祭・イベント	1.87	¥52,000
長野	関東から5割以上	スポーツ、周遊観光、温泉、ゆったり過ごす	1.66	¥34,300
静岡	関東から7割以上	温泉、周遊観光	1.43	¥30,900
京都	関東から3割以上	周遊観光(55.6%)	1.65	¥51,700
大阪	関東から3割弱	テーマパーク、都市観光、祭・イベント	1.66	¥43,900
沖縄	関東から5割弱	周遊観光、ゆったり過ごす	2.88	¥97,300
全国	—	—	1.62	¥40,300

出典：『2010』55、59、65、67ページをもとに作成

3. 来訪意向

3.1 観光地別来訪意向（出典：『2010』P.68）と行ってみたい旅行先（出典：『2010』P.80）

※データは全世代

全世代における「観光地別の来訪意向」では、札幌、函館、京都、屋久島、奄美大島、西表島、那覇は「ぜひ行ってみたい」が5割近く挙がっている。全世代における「行ってみたい旅行先」の総合ランキングは、1位：北海道、2位：沖縄、3位：ハワイ、4位：イタリア、5位：京都府である。

3.2 旅行タイプ

行ってみたい旅行タイプでは、20代男女ともに「海浜リゾート」が上位にランクインしており、特に女性の人気が高い。なお「海浜リゾート」では、1位「沖縄」と2位「ハワイ」の人气が拮抗しており、3位以下を大きく引き離している（『2010』82ページより）。

表 1-9 行ってみたい旅行タイプ

20代男性				20代女性			
旅行タイプ	2009	2007	2005	旅行タイプ	2009	2007	2005
1位 自然観光	45.2	31.0	40.2	1位 海浜リゾート	63.0	37.7	45.2
2位 歴史文化観光	42.9	28.6	42.3	2位 グルメ	61.5	50.0	68.6
3位 グルメ	41.0	26.2	39.2	3位 温泉旅行	59.1	50.6	67.0
4位 海浜リゾート	40.1	38.1	48.5	4位 自然観光	52.4	35.7	39.9
5位 都市観光	35.5	22.2	35.1	5位 ショッピング	51.0	37.0	51.1

出典：『2010』78ページより上位5位抜粋

4. 旅行の動機、旅行をしない理由（出典：『2010』98、101 ページ）

旅行の動機では、20代男女ともに「日常生活から解放」、「思い出を作る」、「旅先の美味しいもの」が上位に挙げられる。また、男女ともに「知識や教養を深める」が2004年と比較して2009年は5ポイント以上高く10位以内にランクインしている。なお、「20代学生」の場合、旅行動機として「友達とのつきあい」「みんなが行くから」をあげる（『2007』P.111）。一方、旅行しない理由は、「男女・未婚」では1位「仕事などで休暇が取れない」、2位「何となく旅行をしないままに過ぎた」、3位「家族、友人等と休日が重ならない」の順である。2006年も同様の順位である。